



ザンビアの経済概況・月報(2018年6月)

主なマクロ経済指標	2017年	2018年
1. 人口 (百万人)	16.59(2016)	-
2. 人口増加率 (%)	3.00(2016)	-
3. 失業率 (%)	41.2	41.2(2017)
4. 平均寿命 (年齢)	51.1(男性)/54.4(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	21,064(2016)	-
6. GDP成長率 (%)	4.2(proj)	4.5(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,360(2016)	-
8. インフレ率 (%)	6.1(Dec)	7.4(June)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	201.18(Dec)	210.35(June)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-568.3	-108.78*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	128.58*4	52.74*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	8,150.1	4250.16*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	179.54*4	76.11*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	8,718.4	4358.94*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	50.96*4	23.37*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-932(2016)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	37 (2016)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	469(2016)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,430(Dec)	1,779(April)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,900(Dec)	9,370 (June)
21. 為替レート (対米ドル)	9.53ZMW	10.04ZMW (June)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	10.25 (Dec)	9.75 (June)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2018年1月から5月までの貿易額。1USD=9.76ZMW (2018年5月までのザンビア中央銀行が替相場月平均)を用いて換算
*3	2018年1月から5月までの貿易額。1USD=110円(2018年5月までの日銀基準外国為替相場月平均)を用いて換算
<2018年5月>	
主要輸出品目: 精製銅陰極/電解精錬用の銅陽極/粗銅/硫酸/発煙硫酸/半製品形の金銀塊	
主要貿易相手国(輸出): スイス 55.6%, 中国 13.5%, コンゴ(民) 7.7%, 南ア 5.0%, シンガポール 4.3%, その他 13.9%	
主要輸入品目: コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物/銅精鉱/コバルト精鉱/石油及び瀝青質の鉱物から抽出される石油	
主要貿易相手国(輸入): コンゴ(民) 31.4%, 南ア 25.2%, 中国 10.7%, アラブ首長国連邦 4.1%, クウェート 3.9%, その他 24.7%	
*4	1USD=112円(2017年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典>	
1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21(2016): Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia	

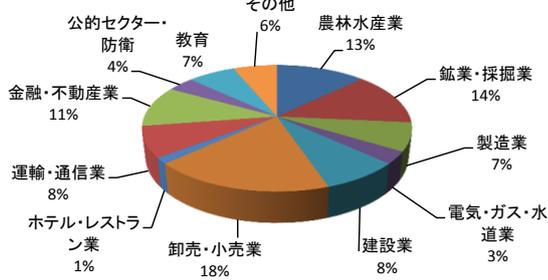
ザンビアの税制度 ~鉱業関連~

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要なとされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成 (2016年から2017年第3四半期)



主要な経済ニュース(6月)

1. 銅価格が上昇(Daily Nation, 2日)

世界のトップ金属消費国である中国の製造業が、過去8ヶ月で急成長を迎えていることに伴い、銅の価格が上昇した。ロイターによると、ロンドン金属取引所における銅価格は、木曜日(5/31)には1トンあたり6,874米ドルまで上昇し、現在は1トンあたり6,834米ドルで取引されている。

2. ザンビアの金属輸出減少(Daily Mail, 4日)

4月の銅輸出量減少により、ザンビアの金属輸入額は、10億クワチャ減を記録した。ザンビア中央統計局(CSO: Central Statistical Office)のデータによると、4月の金属輸出額は、3月の60億クワチャ以上から15.7%減の約50億クワチャであった。シンイエンガ(Mr. Goodson Sinyenga) CSO局長は、4月の金属輸出量は、3月の8万5千トン以上から6.2%減の約8万トンであったと発言した。

3. 経済状況が安定—スタンビック銀行発表(Daily Mail, 7日)

スタンビック銀行は、ザンビアの経済状況は安定しており、強靱な市況により、民間企業の全体的な状況も改善していると発表した。チレシェ(Mr. Victor Chileshe)スタンビック銀行・世界市場担当は、「民間企業が企業活動の向上を報告しており、市況の改善を実証している。また、購買活動及び株価基準共に上昇している」と発言した。

4. 新たな責任法が発効される(Daily Mail, 7日)

ムワナカトウエ(Ms. Margaret Mwanakatwe)財務大臣は、公的資金への責任を促進するため、財政管理法令(Public Finance Management Act)を発効した。ムワナカトウエ財務大臣は、「財政管理法令の効果的な施行により、ザンビアの財務管理における透明性及び責任が改善されることが予測される。また、公的資金の不正使用や盗難等の発生も減少し、最終的には根絶するであろう」と述べた。

5. IMFランキングがザンビアを評価(Daily Nation, 12日)

過去30年で初めて、ザンビアは最貧国20カ国に含まれなかった。IMFの報告書は、ザンビアは経済成長及び国民の貧困削減において、大きな発展を遂げてきたと評価した。また、IMFは、「ザンビアの債務の対GDP比に懸念は残るが、中所得国入りを果たすために順調に進んでいるであろう」と報告書内で述べた。

6. 鉱業が130億米ドルの投資を記録(Times of Zambia, 22日)

約20年前に鉱山企業の民営化が行われて以来、約130億米ドルがザンビアの鉱業セクターに投資されてきた。ムスクワ(Mr. Richard Musukwa)鉱山鉱物開発大臣は、投資流入のインパクトは、鉱業及び経済全体の好転により明示されていると述べた。また、「鉱業はGDPの10%を占めており、外貨獲得の70%を担っている。さらに、政府に続き2番目に大きな雇用先となっている」と発言した。

7. ザンビアがIMFとの13億米ドルの取引完了に近づく(Daily Nation, 25日)

ゲイブル(Mr. Jeff Gable)バークレー銀行・アフリカ・マクロ経済研究担当は、当銀行主催の経済会合において、ザンビアの近年の活発な経済活動及び調整は、ザンビアが13億米ドルのIMF支援プログラムの取引完了に近づいていることを示唆しているのではないかと発言した。